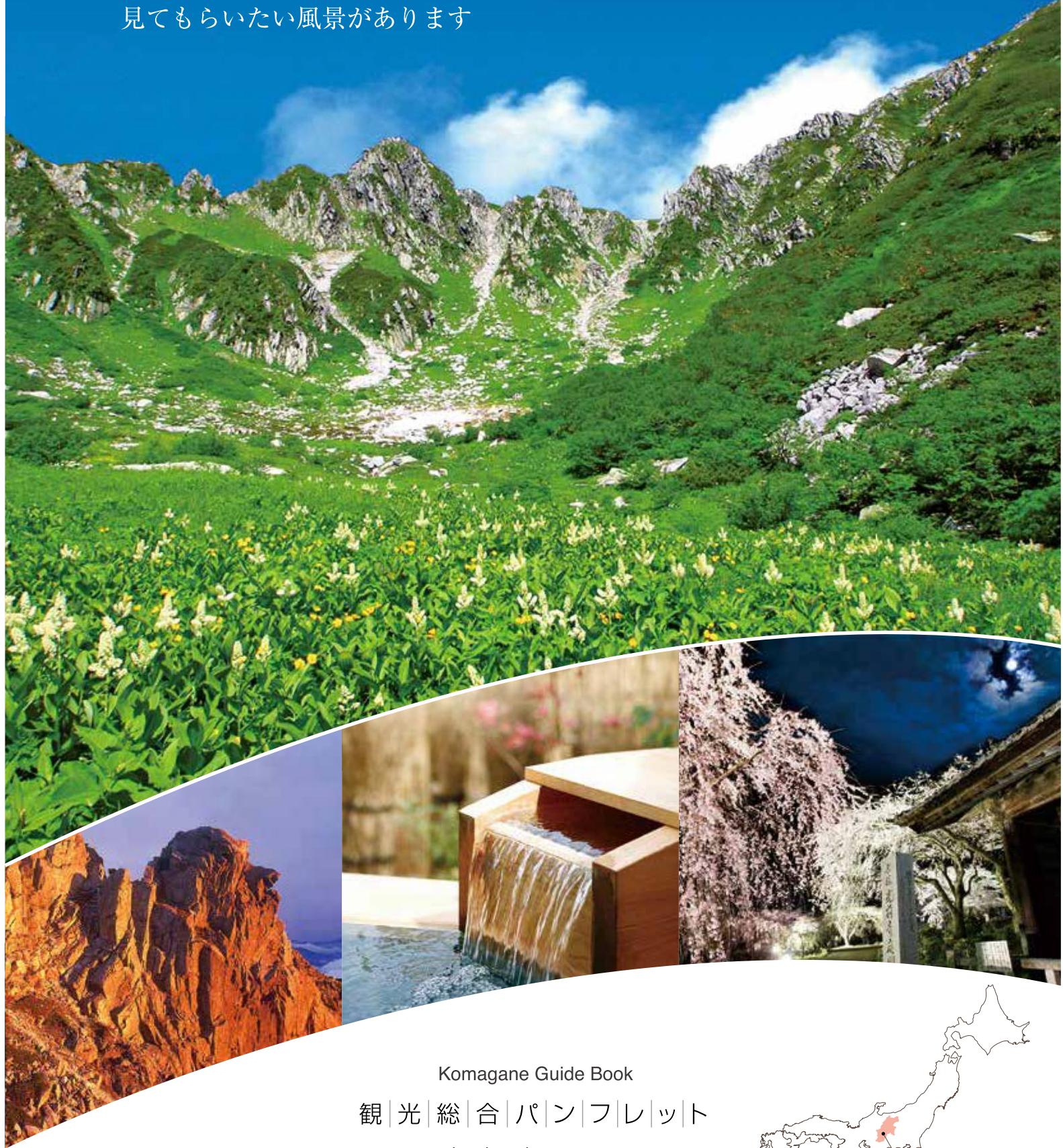


アルプスがふたつ映えるまち

信州 駒ヶ根

見てもらいたい風景があります



Komagane Guide Book

観|光|総|合|パ|ン|フレ|ット

www.kankou-komagane.com





紅葉彩る宝剣岳

悠久の時があやなす感動の風景

中央アルプス 千畳敷カール

KOMAGANE

日本百名山にも名を連ねる木曽駒ヶ岳(2,956m)を最高峰とする木曽山脈、通称中央アルプスは、飛騨山脈(北アルプス)、赤石山脈(南アルプス)とともに、日本アルプスと呼ばれています。

中央アルプスは南北に長いものの、東西の幅は約20km程度といわれています。このため標高約600mの登山口から一気に2,000mほど高度を上げる急峻な登山道が多く、沢や滝が点在するのが大きな特徴です。しかし稜線に出ればおだやかな地形になり、こうした変化が人気の理由でもあります。

千畳敷カールは、今から約2万年前に、氷河のゆったりとした流れにより、地表面が削り取られ、すり鉢状になった地形であり、その規模の大きさから「千畳敷カール」と呼ばれています。

駒ヶ岳ロープウェイ ~450秒の空中散歩~

中央アルプス宝剣岳(標高2,931m)直下の「千畳敷カール」まで架けられたわが国初の山岳ロープウェイ。通年運行されており、終点の千畳敷駅は索道を含めた鉄道の駅では日本最高所の位置にあります。



乗車定員	61人	運転所要時間	7分30秒
運転速度	秒速7m	形式	複線交走式
斜長	2,333.5m	高低差	950.0m (日本最高)
標高	<起点>しらび平 1,662m <終点>千畳敷 2,612m (日本最高)		



日本一高い場所に建つホテル

中央アルプス駒ヶ岳ロープウェイ山頂駅に建つホテル千畳敷。澄み切った夜空に満天の星。富士山の山頂から昇る雄大な初日の出。眼前に広がる千畳敷カールは、まさに絶景。

FOUR SEASONS

春
SPRING

春スキーの聖地として人気

4月～5月の千畳敷は、春スキーヤーたちでにぎわい、山岳スキーの聖地として注目を集めています。雪解けとともに、夏の到来が一段と待ち遠しくなる季節です。



夏
SUMMER

可憐な高山植物のフラワーショー

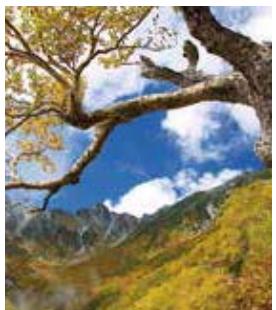
150種類ほどの貴重な高山植物が咲き競うお花畠は、7月～8月に見ごろを迎えます。可憐な花々で彩られたカール一面は、いとおしくなるほどの美しさ。宝石箱のようなフラワーショーを存分にご堪能ください。



秋
AUTUMN

黄金色に輝く錦秋の絶景

9月下旬～10月上旬に見ごろを迎える千畳敷の紅葉は、山肌を色鮮やかに一変。心を奪われるほど壮麗に燃え立ち、生涯忘れられない無上の喜びが胸に迫ります。



冬
WINTER

氷河期がよみがえる白銀の世界

白銀の世界と化した冬の千畳敷は、2万年前の未知なる氷河期を思わせる神秘的な光景。ダイヤモンドダストや樹氷、ブロッケン現象が、純白の冬景色をいっそう幻想的に演出します。



駒ヶ根イベント情報



中央アルプス開山式

登山者の安全と世界平和を祈願します。アルプホルンなどのアトラクションがあります。

- 開催日／4月下旬
- 場所／千畳敷 駒ヶ岳神社前
- お問い合わせ／駒ヶ根観光協会
TEL (0265) 81-7700



中央アルプス「純白の結婚式」

厳冬期、絶景の千畳敷カール(2,612m)内の手作りの雪チャペルで行う個性的な結婚式です。結婚式の申込みは観光協会まで。

- 開催日／2月上旬
- 場所／中央アルプス千畳敷カール
- お問い合わせ／駒ヶ根観光協会
TEL (0265) 81-7700



光前寺周辺から中央アルプスを望む



星空と宝剣岳

千畳敷カール トレッキング MAP



MAP

鈴木ともこ

7月~8月
いろいろな
高山植物

日本最高所駅
千畳敷駅

駒ヶ岳ロープウェイ
●全長:2333.5m
●標高差:950m
●定員:61人
●所要時間:7分30秒

大滝

日暮の滙

しらび平駅

カール内の遊歩道は一周約40~50分です

駒ヶ岳神社

案内板

双眼鏡

ホテル千畳敷
千畳敷駅

サクライウス

コバイケイソウ

ハクサン
イチゲ

タカネザクラ

剣ヶ池

ベンチ

カメラ
スポット

ミヤマクロユリ

コバイケイソウ

シナノキンバイ

アオノ
ツガザクラ

クジャクチョウ

二ホンカモシカ

八丁坂

乗越淨土まで
登坂50分

この先行き止まり

この先
一般車
進入禁止

Check!

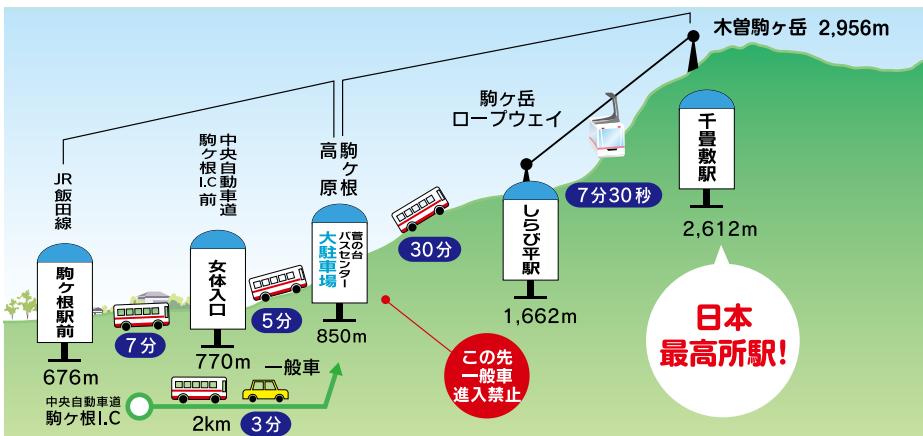
1 山の天候に注意しましょう

山の天候は急変しやすく、下界と比べて気温も低いので、いつも用心が肝心です。その気温は、夏の日中でも平均12度くらい。日陰に入ると肌寒く、薄着では寒いため、長袖の上着とズボンが必要です。履き物は最低でも運動靴とし、そのほか手袋や帽子も不可欠になります。必携品ながら忘れがちな雨具については、特にご注意を。サンダル履きや半ズボンなどといった軽装での登山は怪我のもとですので絶対にやめましょう。雷雲が発生し、日中気温が異常に高くなったり低くなったりした際には、落雷に十分気をつけてください。



Check!

3 千畳敷までのアクセスと路線バス・ロープウェイ



Check!

2 千畳敷の気温の推移



●障がい者手帳をお持ちの方、団体の方(15名以上)は割引があります。

●バス・ロープウェイは、通年運行ですが、台風などの天候変異により、運休となることがあります。

ロープウェイ・路線バス・タクシーについてのお問い合わせ

中央アルプス観光(株) ☎ (0265)-83-3107(代)

伊那バス(株)駒ヶ根営業所 ☎ (0265)-83-4115(代)

丸八タクシー ☎ (0265)-82-4177

赤穂タクシー ☎ (0265)-83-5221

短い夏を謳歌するお花畠の主役たち

千畳敷カール・駒ヶ岳周辺の花図鑑

コバイケイソウ
(7~8月)

小梅蕙草。夏の湿原・草原を代表する花。
草丈約1m。

コイワカガミ
(6~7月)

小岩鏡。高山帯の岩礫地などに咲き葉は鏡のような光沢がある。

ヒメウスユキソウ
(7~8月)

中央アルプス木曽駒ヶ岳周辺のみに自生する固有種。

タカネグンナイフウロ
(7月下旬~8月下旬)

グンナイフウロの高山型。草地に生え、濃紅紫色の花を数輪つける。

シナノキンバイ
(6月下旬~7月中旬)

信濃金梅。高山帯の湿った草原に咲くキンポウゲ科の花。

コマクサ
(7月)

駒草。高山植物の女王で、花の形が馬の顔に似ている。

ミヤマキンバイ
(7月)

深山金梅。高山帯で見かけ、花弁の内側はオレンジ色。

ミヤマクロユリ
(7~8月)

深山黒百合。夏のアルプスを代表するユリ科の花。

チングルマ
(6~7月)

稚児車。高山帯の雪渓・雪田の近くの砂礫地に生える。

ハクサンイチゲ
(6~8月)

日本を代表する高山植物の一つ。清楚な白い花が印象的。

アオノツガザクラ
(6月下旬~7月中旬)

青の桜。高山帯の岩礫地に咲き壺型の花を付ける。

トウヤクリンドウ
(8~9月)

当薬龍胆。夏の終わり頃、頂茎に2~3個ずつ花をつける。

ゴゼンタチバナ
(6~7月)

御前橘。亜高山帯に生え、中心に小花が集まつて咲く。

チシマギキョウ
(7月中旬~8月中旬)

岩場や砂礫地に見られ、繊毛のある釣鐘型の青紫の花冠をつける。

ウサギギク
(7~9月)

兎菊。向日葵を小さくしたような黄色の花がよく目立つ。

ヨツバシオガマ
(7月中旬~8月中旬)

紅紫色の花が段を成して咲き、ぎざぎざした葉が特徴。

ツガザクラ
(7月)

桜のような淡紅色の花で岩上や岩礫地に多く見られる。

ミヤマダイコンソウ
(7月下旬~8月上旬)

深山大根草。高山帯の岩稜や砂礫地に咲くバラ科の花。

※年によって開花時期に変動があります。

千畳敷周辺のみどころスポット



タカネザクラ

桜の野生種のひとつで、別名「峰桜」。日本で最も遅く咲く桜として、例年7月上旬ごろから千畳敷カール内で可憐な姿を見せてくれます。北や南アルプスにも生えていますが、一般客が気軽に見られるのはここだけだとか。



ダイヤモンド富士こ来光

千畳敷からの来光はちょうど富士山山頂付近から昇り、「ダイヤモンド富士」と呼ばれる人気スポット。12月中旬と元旦、1月2日の年4回ほど観察可能。晴れた日には標高1位~3位(富士山・北岳・間ノ岳)までの山も見ることができます。



中御所三十八滝

千畳敷カールを水源とする渓谷を流れる滝群は日本有数の連瀑。急斜面の山肌を落差5mから20m級まで大小さまざま滝を織りなすさまは壯觀です。しらび平駅から約15分歩くと「日暮の滝」を近くから眺めることができます。



稜線付近の宿泊施設・避難小屋一覧表

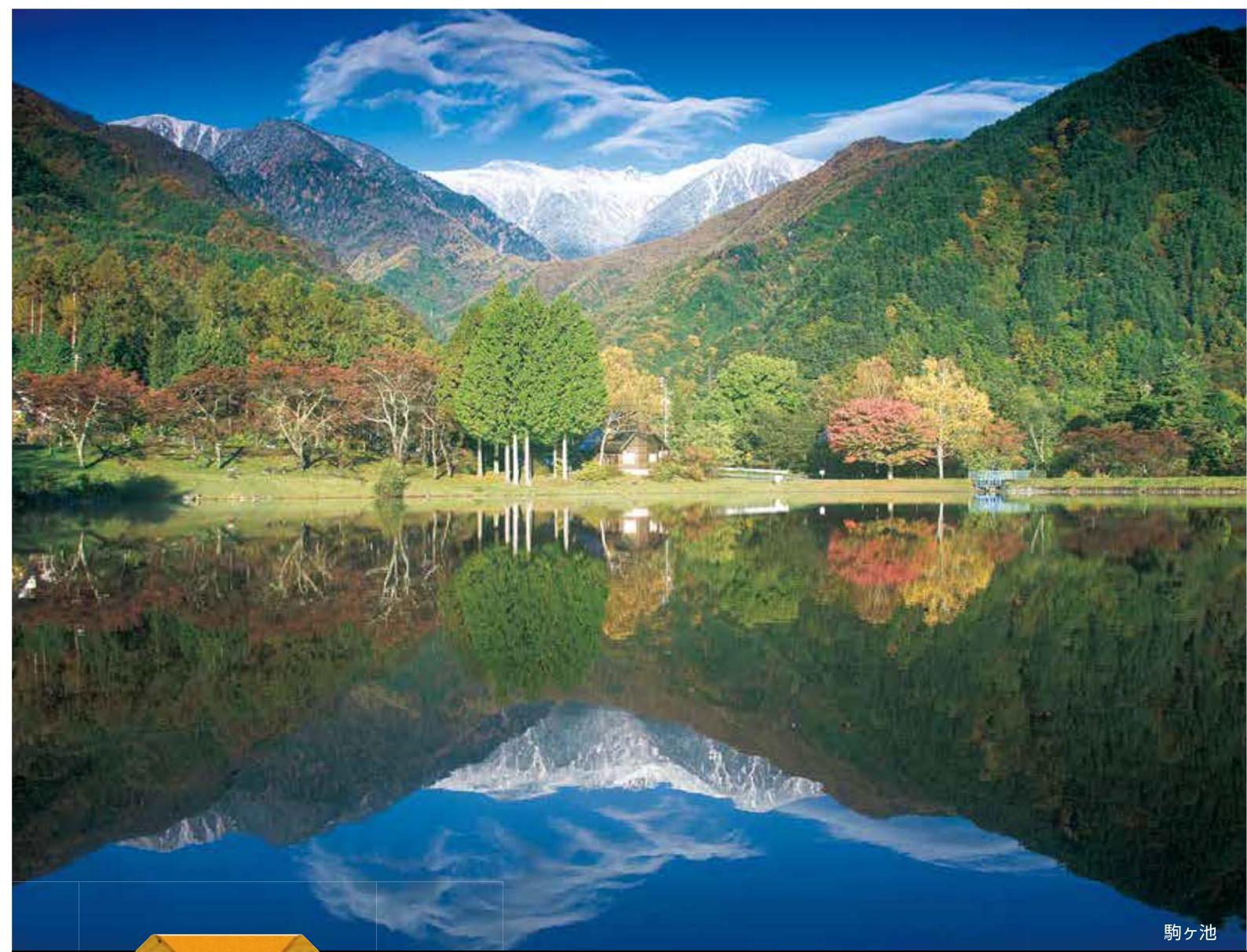
■稜線付近の宿泊施設(営業日・料金・食事は各施設に確認をしてください)

宿泊施設名	宿泊人数	設備	営業期間	連絡先
① ホテル千畳敷	72	④ WC	通年	中央アルプス観光 ☎ (0265) 83-3844
② 頂上山荘	100	④ WC	7/上~10/上	宮田観光開発(株) ☎ 090-5507-6345 不連続 ☎ (0265) 81-7272
③ 頂上木曾小屋	200	④ WC	5/上~11/上	畠管理人 ☎ (0264) 52-3882
④ 玉の窪山荘	150	④ WC	7/1~10/上	松原管理人 ☎ 090-4181-8573
⑤ 天狗荘	200	④ WC	夏期~10/上 (繁忙期のみ)	宮田観光開発(株) ☎ (0264) 52-2682
⑥ 宝剣山荘	120	④ WC	4/下~11/上	⑨ 090-5507-6345 不連続 ☎ (0265) 81-7272
⑦ 木曾殿山荘	80	④ WC	7/1~10/上	澤木管理人 ☎ 090-5638-8193 自宅 ☎ (0573) 72-4390
⑧ 西駒山荘	40	④ WC	7/第2(土)~10/第2(月)	伊那観光(株) ☎ (0265) 71-5577 7~10月 ☎ 090-2660-0244

■避難小屋(避難小屋は通年開放しています。管理人はいません)

施設名	人数	設備	連絡先
A 檜尾避難小屋	20	④ WC 渴水注意	駒ヶ根市商工観光課 ☎ (0265) 83-2111
B 駒峰ヒュッテ	60	④ WC ※1	林管理人 ☎ 090-4755-2108 FAX (0265) 83-6649 ※1-10月 ☎ 080-683-6649
C 空木平避難小屋	30	④ WC 渴水注意	駒ヶ根市商工観光課 ☎ (0265) 83-2111
D 摺鉢窪避難小屋	30	WC	(財) まちづくりセンターいいじま ☎ (0265) 86-6780
E 池山小屋	20	④ WC	駒ヶ根市農林課 ☎ (0265) 83-2111

※1~7月中旬~10月中旬 ※不在の場合あり、事前電話連絡を



駒ヶ池

清流と森に囲まれた
駒ヶ根高原

KOMAGANE

高原の風を受け、大自然を愉しむ

信州の南部、伊那谷のほぼ中央に位置する駒ヶ根市で、最も人気が高い観光スポットとして親しまれているのが駒ヶ根高原です。中央道・駒ヶ根I.Cから車で約5分とアクセスが抜群に良く、約2万年前の氷河期にできた中央アルプスの名所「千畳敷カール」(標高2,612m)まで、ロープウェイで気軽にに行くこともできます。池のほとりから眺める四季折々の風景は、写真愛好家の注目の的にもなっていて、なかでも例年10月中旬から11月上旬ごろ、中央アルプス山頂から山麓にかけて見られる紅葉は息をのむ美しさ。“美肌の湯”として評判の早太郎温泉郷やペンション、美術館、地ビールレストランなど観光施設も充実しており、ゆったりのんびり過ごすのに最適な観光地です。

幸せの森プロジェクト

好アクセス&絶好のロケーションを誇るブライダルスポットとして、県内外から人気急上昇中の駒ヶ根高原を、新たな結婚式の聖地にしようと市内ブライダル関係者が団結して「駒ヶ根高原 幸せの森プロジェクト」を発足しました。「駒ヶ根高原を幸せのいっぱいの森にしよう！」を合い言葉に、型にはまらない柔軟なスタイル、幅広いニーズに対応した新しい結婚式の形を提案しています。



駒ヶ根市郷土館(市有形文化財)

旧駒ヶ根市役所庁舎で県内にも数少ない大正期の洋風の建物。館内には民俗文化財等を陳列し、見学も可能。最近では結婚式が行われるなど、その魅力に再び注目が集まっています。



川遊び



中央アルプスを水源とする清流・太田切川は、地元で人気の川遊びスポットです。上流に架かる全長146mのつり橋「こまくさ橋」は、両アルプスの眺めを堪能できる駒ヶ根高原のシンボル。两岸には観光スポットが盛りだくさんで、散策コースもおすすめです。



砂防フィールドミュージアム

高原全体を野外展示物と見立てた青空博物館。中央アルプスや駒ヶ根高原の成り立ちや、太田切川沿いを中心と点在する巨石の謎などを体験学習しながら散策できるコースを用意しています。



ツリーカラーミング

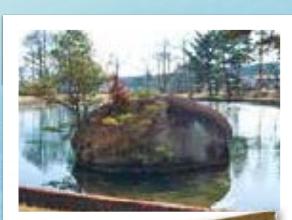
自然との一体感や樹上から見る非日常の景色が魅力のアメリカ発祥のスポーツ。専用のロープや安全帯を利用して木に登る、いま注目のアクティビティです。駒ヶ根高原の自然を体全体で体感しよう！



スノーシュー

駒ヶ根高原バージンスノーの森をスノーシュードめぐります。地元プロガイド付きで初心者でも安心！冬にしか出会えない美しい雪景色に出会えます。

駒ヶ根高原を見る遊ぶ学ぶ体験する



駒ヶ根高原七名石

「どうしてこんな巨石が高原に？」。切石公園を中心に、駒ヶ根高原に点在する巨石「七名石」は、約9万年前に氷河によって千畳敷カールからしらび平へと運び出され、2万年前の土石流によって駒ヶ根高原へと運び出されたと考えられています。

見
る
遊
ぶ
学
ぶ
体
験
す
る



スズラン



キャンプ

設備充実のキャンプ場が多い駒ヶ根高原。満天の星空や野鳥のさえずりで目覚める朝など、自然を満喫できるのもキャンプならではの楽しみ。



ハッショウトンボ

アマゴ



森と水のアウトドア体験広場

自然の森林や山野草の庭、清流などに親しめる公園のほか、スケートボードパーク、クライミングウォールなど各種スポーツ設備を備えた、誰でも気軽に体を動かせる広場。

(TEL.0265-85-0455)



駒ヶ根高原美術館

池田満寿夫、浜田知明、大竹伸朗、藤原新也を常設展示しています。アーティストが生み出した「いのち」と「でいい」、「ふたたび」出会いたくなるような作品展示を目指しています。

(TEL.0265-83-5100)

駒ヶ根イベント情報



くらふていあ杜の市

オゾンあふれる森の小径に手作り品の小店が200～300店並びます。大道芸のパフォーマンスも楽しめる、日本最大規模のクラフト展です。

- 開催日／6月第1週の土・日曜日
- 場所／駒ヶ根ファームス周辺・駒ヶ池
- お問い合わせ／杜の市実行委員会

TEL・FAX(0265)83-7680



美酒フェスタ

駒ヶ根市はビール、ワイン、日本酒など多種多様なお酒が造られている全国でもまれな場所で、秋には、造り手やソムリエとともに美酒を楽しめる人気イベントが開催されます。

- 開催日／10月上旬
- 場所／駒ヶ根高原、商店街
- お問い合わせ／駒ヶ根観光協会

TEL (0265)81-7700



大宮五十鈴神社の「三国一」

市街地エリア

KOMAGANE

伝統の火祭りは、神代の昔に帰るひととき

中央アルプスと南アルプス、雄大な2つの名峰に抱かれた山都、駒ヶ根市。その麗しく気高い峰々は、JR駒ヶ根駅を中心に広がる市街地からも間近に望めます。地域に根ざした祭りも多く、なかでも大宮五十鈴神社で毎年9月下旬に三国花火を奉納する「三国一」は、全国から見物客が訪れるほど圧巻の迫力です。



駒ヶ根駅、商店街

2014(平成26)年に開業100周年を迎えた駒ヶ根市の玄関口で、愛知県豊橋市と上伊那郡辰野町を結ぶJR飯田線の駅のひとつです。駒ヶ岳ロープウェイ行きのバス乗り場があることから、中央アルプス登山者も多く訪れます。駅の西側には商店街が広がり、金融機関、郵便局などの生活施設から、昔ながらの老舗店、人気飲食店など多種多様な店舗が軒を連ねています。

駒ヶ根イベント情報



信州駒ヶ根ハーフマラソン

美しい山並を見ながら、豊かな田園風景の中を、多くのランナー(約3,000人)が走り抜けます。

- 開催日／9月第4日曜日
- 場所／駒ヶ根駅前付近～中沢・東伊那エリア
- お問い合わせ／大会実行委員会
TEL (0265) 83-2111(代)



KOMA 夏!!

駒ヶ根市街で行う市民まつり。軽快なリズムでのダンスパレードや、出店、キャラクターショーで賑わいます。

- 開催日／7月第4土曜日
- 場所／駒ヶ根中心市街地
- お問い合わせ／駒ヶ根商工会議所
TEL (0265) 82-4168



みなこいワールドフェスタ

全国に2カ所しかない、青年海外協力隊の訓練所がある駒ヶ根市。その特色を活かした、多くの人が触れ合える国際交流イベントです。

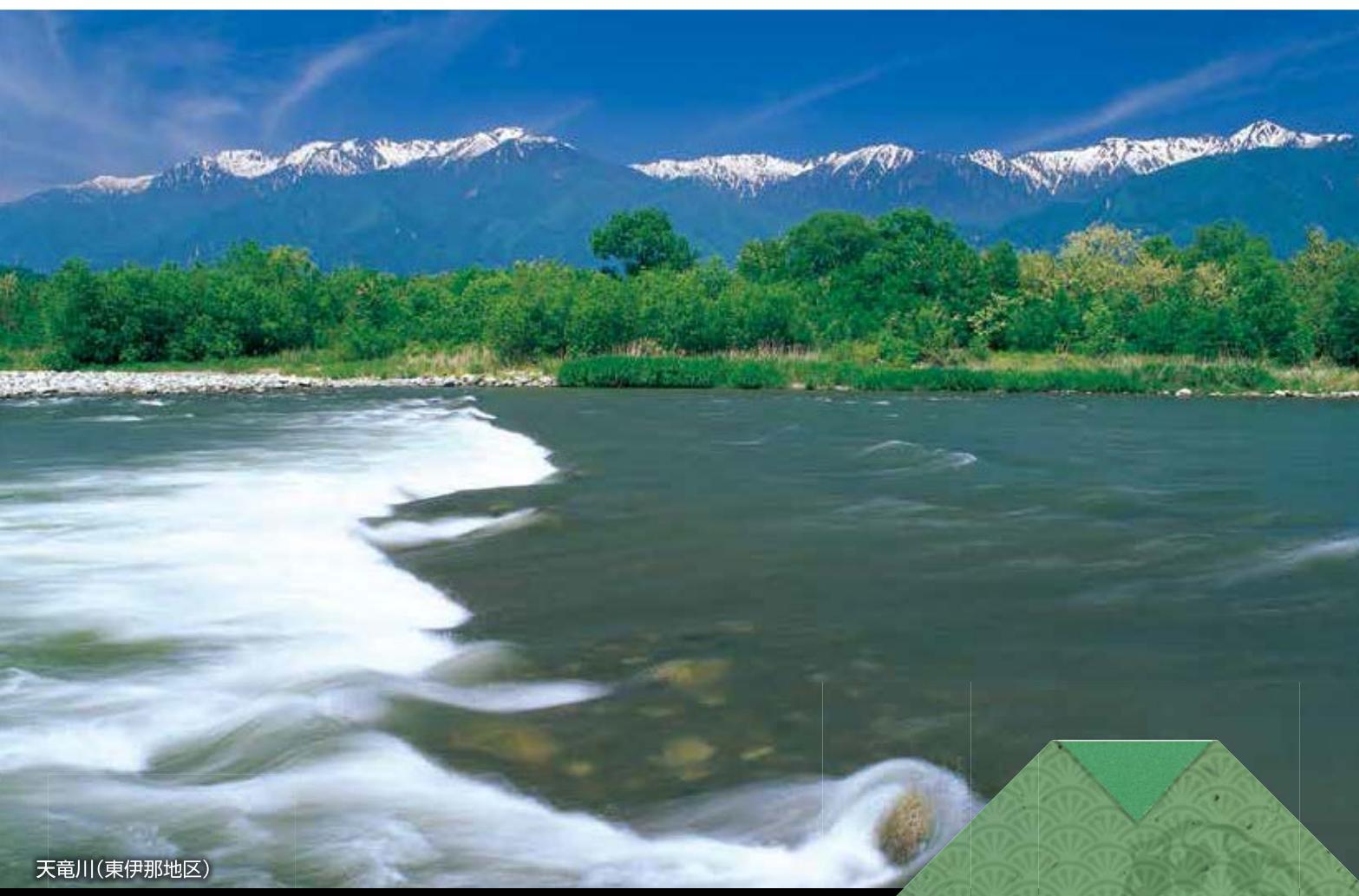
- 開催日／10月中～下旬
- 場所／駒ヶ根青年海外協力隊訓練所
ほか伊南地区各所
- お問い合わせ／実行委員会事務局
TEL (0265) 83-2111(代)



秋まつり

毎年9月、収穫に感謝して秋まつりが開催されます。地元に根づいた神社が多く、千数百年の歴史を引き継ぐ、大御食神社の例大祭のお練りは、数百人の行列となって繰り広げられます。

- 開催日／9月下旬 ■お問い合わせ／TEL (0265) 83-7606
- 大御食神社(獅子練り、演芸大会)
- 開催日／9月下旬 ■お問い合わせ／TEL (0265) 81-6881
- 大宮五十鈴神社(獅子練り、大三国)



天竜川(東伊那地区)

かつぱ伝説が宿る肥沃の地

天竜川を境に、それより東側を竜東エリアと呼びます。そこは「河童の妙薬」「かつら淵の河童」の民話が残るかつぱの里。1990(平成2)年には「駒ヶ根天竜かつぱ村」を発村し、全国に50以上もあるかつぱ村と交流を深めています。天竜川のほとりにはかつぱ神社が建ち、かつぱの道祖神などユニークな建築物も多数点在しています。



おもしろかつぱ館

市民の憩いの場として1993(平成5)年に建設。かつぱをモチーフにしたユニークな外観が特徴的。館内には駒ヶ根に伝わるかつぱ伝説の資料をはじめ、かつぱをテーマにしたブロンズ、彫刻、絵画などの文化芸術作品を展示しています。オリジナルキャラクター「おもしろかつぱー」グッズがじわじわと人気上昇中! 手作りのため一つ一つ違う味のある顔は必見です。

(TEL.0265-81-4767)



駒ヶ根
シルクミュージアム

養蚕の起源や伊那谷の産業を支えた製糸の歴史、そして大型のカイコ模型を用いた最新のカイコ研究などを展示し、実際にカイコの飼育をしている「生きた博物館」。(TEL.0265-82-8381)



駒ヶ根
ふるさとの家

周囲を森に囲まれ、昭和の民家を思わせる佇まいの農林業体験宿泊施設。五平餅やおやきなどの郷土料理づくり、木工、農林業体験など、季節に合わせた各種メニューがあります。

(TEL.0265-82-8391)

竜東エリア

KOMAGANE



駒ヶ根市 PR キャラクター
こまかっぱ



ふるさとの丘

長野県のサンセットポイント100選にも選ばれている夕日の名所。中央アルプスと天竜川、そして駒ヶ根市街地が一望でき、マレットゴルフ場やドーム型屋根付きグラウンドではスポーツを楽しめます。



果物・松茸狩り

昼夜の寒暖差が大きく、日照時間も長いこのエリアは、品質の良い果樹を育むことでも有名。秋には新鮮で香り高い松茸が市内に出回ります。



駒ヶ根イベント情報

天竜かつぱ祭り

天竜川に親しむ各種イベントや県内最大級の2尺玉を打ち上げる見応え満点の花火大会などが行われます。

- 開催日／8月下旬
- 場所／天竜川・天竜大橋
- お問い合わせ／駒ヶ根市役所中沢支所
TEL (0265) 83-3701



宝積山 光前寺 靈犬早太郎伝説



約700年前、光前寺に「早太郎」というとても強い山犬がいました。その頃、現在の静岡県磐田市の中村天神社では毎年祭りに娘を人身御供として供える悲しい風習がありました。娘をさらう怪物の老ヒヒが早太郎を恐れていると知り、光前寺の住職は早太郎に向かわせ、見事その老ヒヒを退治したという伝説が残っています。天神社からは書与した大般若経が奉納されたそうです。



光前寺本堂

歴史・文化

KOMAGANE



© SPEED 太郎

靈犬伝説 駒ヶ根ヒストリア

靈犬・早太郎伝説が伝わる駒ヶ根高原の名刹光前寺は、貞觀2(860)年に本聖上人が開基した信州屈指の大寺で、南信州随一の祈願靈場として広く信仰を集めています。境内の庭園は国の名勝に指定され、4月中下旬に見ごろを迎えるしだれ桜も有名。例年ライトアップもされ、参拝客を幽玄の世界にいざなっています。また、樹齢数百年の杉の巨木が立ち並ぶ参道の脇には光苔が自生し、幻想的・神秘的な情景を演出。本堂の脇の裏山から流れ出る清水は「延命水」といわれ、名水スポットにもなっています。このほかにも市内には、歴史的価値の高い寺院や旧家が点在。郷土の歩みを無言で語り続けています。



おおみけ
大御食神社



あんらくじ
安楽寺



ぞうたくじ
蔵沢寺



こうとうさん
高尾山駒ヶ根分靈院



じょうほじゅういちき
上穂十一騎伝説

景行天皇41(112)年、日本武尊(やまとたけるのみこと)が東征の帰りに、この地に立ち寄り、村人からもてなしを受けたのが神社の由来。地元では美女ヶ森の名で親しまれ、本殿は駒ヶ根市有形文化財に指定されています。

鎌倉光明寺で修学した還夢(げんむ)上人が伊那谷に初めて御念佛の教えを伝え、天文2(1533)年に創建しました。建立当時の姿を残す三門は市の有形文化財指定。本堂壁画に描かれたお釈迦様一代記は見事です。

伊那七福神・寿老人のお寺。寛政9(1797)年建立の三門は裏と表が反対になっており、これは質素儉約を理由に建立を許されなかった武家封建の時代に、一計を案じたいわくつきの三門(市有形文化財)です。

古くから信仰を集めた高尾山。その本山から分社して迎えた高尾山神社が、駒ヶ根市中沢から中川村四徳を結ぶ折草峠山頂にありました。しかし昭和36(1961)年の三六災害により現在の昔の台山腹に移され、今も大切に祭られています。

慶長19(1614)年、大阪冬の陣。この地を治める千村氏の家臣十一騎が豊臣方の真田幸村部隊に与(くみ)し、多くの武功をあげたと伝えられています。その後、大阪夏の陣において奮戦したものの戦死。現在は光前寺に祠が静かに佇んでいます。



花桃の里(中沢地区) 見頃:4月中旬～下旬

季節を豊かに彩る駒ヶ根花めぐり紀行

豊かな自然に恵まれた駒ヶ根市には、花の名所がたくさんあります。中央アルプス・千畳敷カールで咲き競う150種ほどの貴重な高山植物はもちろん、しだれ桜の名木の数々やこぶし、花桃、スイセンなど、季節に合わせて至るところで見事な花々が咲き乱れ、その美しさを収めようと、全国から多くのカメラマンが撮影に訪れるほどです。



光前寺周辺のスイセン

アルプスを背に名刹周辺に咲きそろうスイセンの景色は春の「名画」。
見頃:3月後半～4月中旬



せいりんじ 栖林寺のしだれ桜

美しい花を付けた枝の間からは、麗しいアルプスの稜線がのぞきます。
見頃:4月上旬～中旬

花紀行

KOMAGANE

養命酒製造の シャクヤク

5月下旬頃から3800株が咲き乱れていくさまは見事のひと言です。



森と水のアウトドア 体験広場「花の庭」

山野草を中心に300種類以上の花が春から晩秋まで咲き続けます。



馬見塚公園のツツジ

新緑の頃、市内に点在するツツジの名所では色鮮やかな花々が開花。
見頃:4月中旬～下旬

駒ヶ根イベント情報



みなこいツアーマイカープラン

牛しゃぶしゃぶ食べ放題&いちご狩りなど月替わりの旬の駒ヶ根を楽しめるおトクなセットプランです。

- 開催日／随時 ■有料
- お問い合わせ／駒ヶ根観光協会 TEL(0265) 81-7700

お待ちしています。



地元旅館の若女将

民話、靈犬早太郎の里の湯へ



信州駒ヶ根高原

早太郎温泉郷

KOMAGANE



早太郎温泉郷とは

南信州随一の祈願靈場、天台宗宝積山光前寺の有名な伝説に由来する早太郎温泉郷は、中央アルプスの麓、大自然あふれる駒ヶ根高原に位置し、個性的でさまざまなニーズに対応したホテルや旅館、日帰り入浴施設などが10軒以上点在する人気の温泉観光スポットです。

早太郎温泉のお湯は別名「美肌の湯」といわれ、無色透明でおいもなく、お肌がしっとりすべすべになると女性にも評判。四季を通じて、露天風呂から望む中央アルプスの壮麗な景色も大きな魅力です。

泉質＝アルカリ性単純温泉

効能＝筋肉痛、神経痛、慢性消化器病、関節痛、美肌効果など。

日帰り温泉

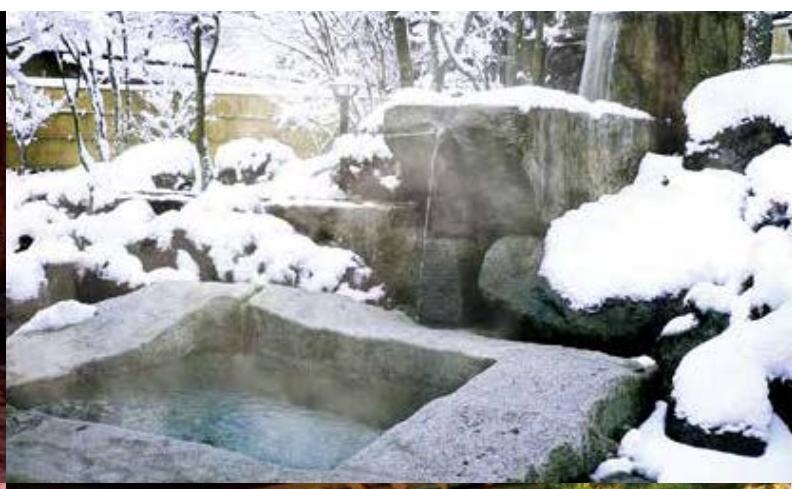
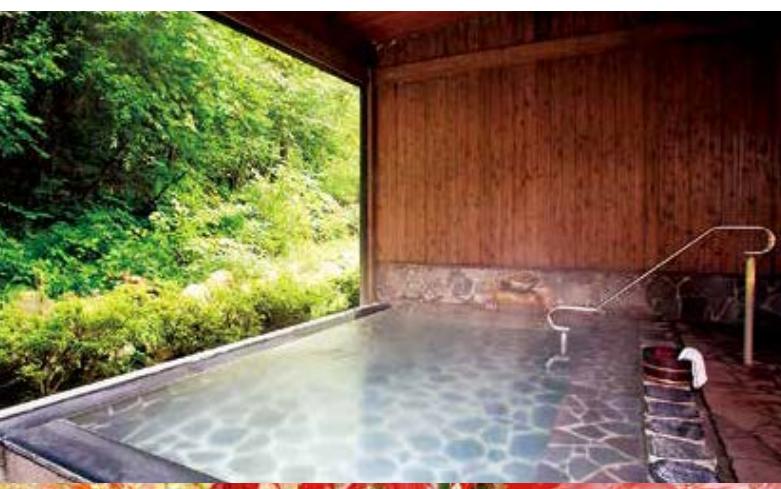
登山から帰って来たら、気軽に立ち寄れる日帰り温泉施設でリフレッシュ。高原の清々しさと美しい山の眺望を楽しめます！



しっとり島田娘

「美肌の湯」として女性からの人気が高い泉質に着目した“ご当地限定品”。早太郎温泉郷の各施設でお買い求めいただけます。





湯煙の向こうに四季の風情

早太郎温泉の湯船にたつ湯煙の向こうに、ふと目をやれば、中央アルプスを背に四季折々に移ろう駒ヶ根高原の美しい自然の風情が味わえます。草木が目覚める春、新緑に彩られる夏、紅葉まばゆい秋、そして白雪舞う冬…と、その風情は実に心地良いものです。



おもてなしでも温まる

早太郎温泉郷の旅館やホテル、日帰り入浴施設では、真心をこめたおもてなしで、訪れた人の心をホッと温めてくれます。それぞれの玄関の扉を開ければ、優しい笑顔に出迎えられ旅の疲れが癒されます。

♨ 早太郎温泉郷マップ





味・土産

KOMAGANE

豊かな自然が育んだ郷土の味

B級グルメとして人気の高い駒ヶ根ソースかつ丼をはじめ、郷土食の代表・五平餅や信州そば、多彩な美酒など、この地の豊かな自然と人々の暮らしが育んできた故郷の味は、素朴でどこかなつかしい。食を味わい駒ヶ根を知る、そんな出会いのひと時も旅の醍醐味です。

駒ヶ根ソースかつ丼

ごはんにシャキシャキのキャベツをのせ、その上に秘伝のタレをくぐらせたボリューム満点の豚肉ロースのかつをのせてあります。人気は全国級。



信州そば

駒ヶ根高原の冷涼な気候や中央アルプスの清冽な雪解け水、職人の優れた技など、駒ヶ根ならではの豊かな風味を味わえます。

五平餅

駒ヶ根の風土とともに世代から世代へと受け継がれてきた五平餅。甘辛の味噌味、くるみとさんしょうの程よい風味が特徴です。



駒~ごま~

国産のごまは、全国で1%も流通していない、大変希少なもので。駒ヶ根は国産ごまの特産化に取り組んでいます。



果物狩り

アルプスからの清らかな水と空気に包まれ、昼夜の寒暖差が大きい駒ヶ根市は、品質が良くおいしい果物を育みます。秋には果樹狩りを体験でき、甘くみずみずしい各農園自慢のフルーツを味わえます。

贈って喜ばれるお土産に ご当地ブランドの品々

駒ヶ根市はビール、ワイン、ウイスキー、日本酒など多種多様なお酒が作られる全国でもまれな場所です。中央アルプスの雪解け水から生まれる美酒をご賞味下さい。また、豊かな自然に恵まれた駒ヶ根ならではの、素材などに特徴を持つ個性的な乳製品や醤油、お菓子も評判の美味しさ。地元発祥の手織りの紬もステキな風合いです。



工場見学できます

みんなで楽しめて、ためになる！



養命酒製造 駒ヶ根工場

14種類の生薬が溶け込んだ薬用養命酒は、美しい自然に囲まれた駒ヶ根工場で作られています。養命酒の歴史や生薬の知識が学べる記念館やカフェがお楽しみいただけます。

(TEL.0265-82-3310)

10名以上要予約／受付9:00～16:00



本坊酒造 信州マルス蒸留所

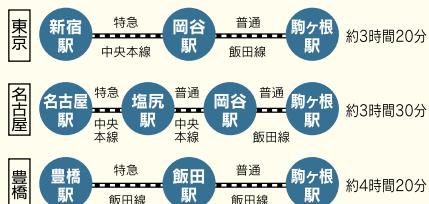
良質の水から生まれるこだわりのウイスキーや梅酒、ワインが人気。樽ごとに個性が出るシングルカスクウイスキーは隠れた銘酒と評判。樽の貯蔵庫や製造過程の見学や試飲もできます。

(TEL.0265-85-4633)

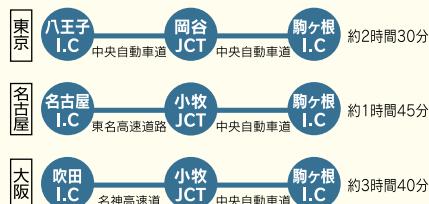
10名以上要予約／受付9:00～15:30

Access Guide

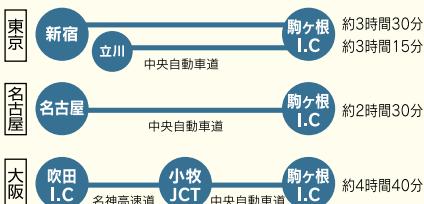
電車をご利用の場合



車をご利用の場合



高速バスをご利用の場合



facebook twitter で、ほぼ毎日発信中!!

facebook.com/komagane

[@komaganePR](https://twitter.com/komaganePR)



駒ヶ根の観光総合パンフレットが
パソコンでダウンロードできます
<http://www.kankou-komagane.com/download/>
是非ご利用下さい

駒ヶ根ガイド パンフ

検索



中央アルプス

KOMAGANE



駒ヶ根
浪漫
紀行



お問い合わせ

■一般社団法人 駒ヶ根観光協会 駒ヶ根市観光案内所

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂759-447
TEL.0265-81-7700 FAX.0265-81-7755
✉ annai@city.komagane.nagano.jp
🌐 <http://www.kankou-komagane.com/>

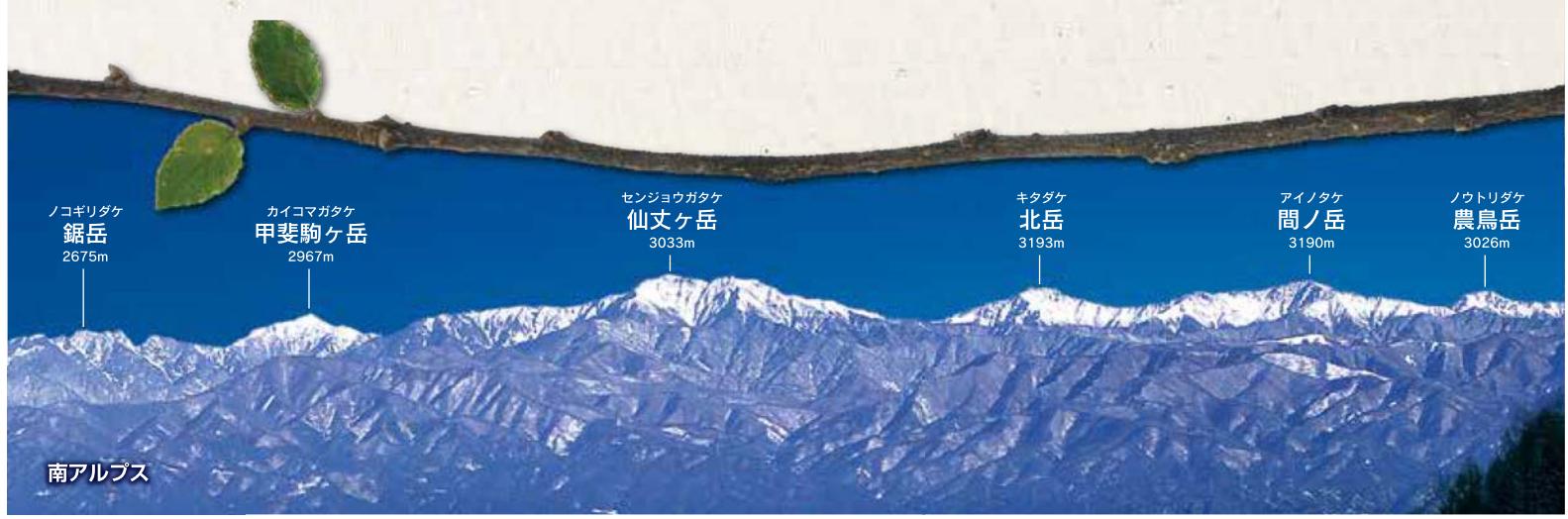
■駒ヶ根市産業部 商工観光課

〒399-4192 長野県駒ヶ根市赤須町20-1
TEL.0265-83-2111(代) FAX.0265-83-4348
✉ kankou@city.komagane.nagano.jp
🌐 <http://www.city.komagane.nagano.jp/>

最新情報はこちらでチェック!!

駒ヶ根観光協会

検索



南アルプス